

人の子

(英語 Son of Man ギリシャ語 υἱὸς τοῦ ἀνθρώπου—ヒュイオス・トゥ・アンスロ
ウプゥ)

主イエスご自身が弟子たちに自らを称して発せられた言葉で、新約聖書中には実に 94 回も出現します。マタイによる福音書に 31 回、ルカによる福音書に 28 回、マルコによる福音書に 16 回、ヨハネによる福音書に 15 回、使徒言行録とヘブライ人への手紙で各 1 回、黙示録にも 2 回出現します。

その言葉には主イエスの出自と世に来られた目的、すなわち、ご自身は神の御子でありながら、人として世に来られ、人としての弱さを持ちながら、人を愛する救い主であること。苦難と死、復活と昇天、神のみ国の王であり裁き主であることなど、根本的に重要な意味を教えておられます。

参考文献：

新改訳聖書(注解・索引 チェーン式引照付) いのちのことば社
ESV Study Bible